

福島南ロータリークラブ会報



国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー
Mark Daniel Maloney

国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕

福島南ロータリークラブ 会長 鈴木 光一 幹事 普野 良二
目標「奉仕の心で人との繋がりを大切にしよう」

会員/75名 出席/45名 出席率/60.00%
マークアップ/30名 修正/75名 修正後率/100.00%

会長挨拶 鈴木 光一 会長

皆様、こんにちは。第31回例会の挨拶を致します。

今月は、水と衛生月間になっております。衛生の面で現在新型コロナウイルスによる大変は事態になっている事は承知しておりますが。私としても、例会をやるべきか、とりやめるべきか大変迷いました。今日の例会後の理事会にて審議して対応を検討し報告いたしますので宜しくお願い申し上げます。

コロナウイルスによりRCが中止としました行事は、

- ・2月29日「米山記念奨学生修了式」

これから中止になるのが、

- ・3月7～8日「ライラ研修会」
- ・3月13日「県北第一分區・インターシティーミーティングIM」
- ・3月20～22日「3地区合同青少年スプリングキャンプ」
- ・3月21～22日「復興フォーラム」(延期、6月19～20日に開催)
- ・3月28日「RLIリーダー研修会」(延期)
- ・3月30日「東京麹町RC観桜会」についても中止の案内が届いております。
- ・4月4日開催の「ローターアクト年次大会」

当クラブで引受けております、ミゲル君については、母国の親から帰国を求められれば帰って頂くようになります。とRIJYM危機管理支援委員会からの文章も来ておりますが、3月2日にミゲル君とホストファミリーが第三ファミリーの掃部さんのお宅へ引越をして、市役所へ変更の届出をしました。帰る途中で母国のお母様から電話が来ました。何て言っているの聞きましてら気をつけてねといっていましたとのことでした。メキシコでもこの日2人のコロナウイルスによる感染者が出たとも言っておりました。

私たちが普段生活に気をつけなければなりません、ウイルスによる症状は、まず風邪は、「アデノウイルス・ライズウイルス」「のどの痛み・鼻水・くしゃみ・発熱」など症状、インフルエンザは「A型・B型・C型」のウイルスによる38～40度の高熱・頭痛・関節痛・強い寒気などの症状、コロナウイルス「COVID-19」ウイルスにより健康者にも肺炎を起こして重症になり死に至ることもあります。一部で中国国内でも快復に向かっている患者もいるとの報道を聞きました。早く収束する事が大事ですので、会員の皆様・御家族・社員の健康を願って本日の挨拶と致します。

3/11(第32回例会)
3/25(第33回・夜間例会)
大変残念ですが中止となりました。



誕生祝い

恒例の一人一言、今回のお題は「人生最大の思い出」。

鈴木洋子 会員 (3月1日生)

「娘の出産です。分娩に4日もかかりました」

穴戸清和 会員 (3月2日生)

「ロータリーに入会したことです。30回目のお祝いをしてもらいました」



藤橋進一郎 会員 (3月19日生)「利害のない友人たちと活動したこと」

一條浩孝 会員 (3月10日生)「妻との出会いです」《 ← 会場からの拍手大きかった 》

高橋勇雄 会員 (3月22日生)「今の妻との出会い」《 ← 同上 》

弓田智之 会員 (3月22日生)「息子の誕生の時。まさに今日高校の入試を受けてます」

渡辺 勇 会員 (3月25日生)「健康でいること」

渡邊和裕 会員 (1月26日生、該当月欠席のため今回)「10年前の大震災。何とかここまで乗り越えた」

クラブ協議会 松崎弘昭 会長エレクト



2020-2021年度の委員会構成をお知らせします。毎年幾つもの委員会に所属すると大変だという声を聞くことがありますが、今年度も、殆どの会員が複数の委員会に所属する形になっております。ただ、委員会構成を考えて、重複することでの不都合が起きないように多少は配慮いたしました。そして、複数の委員会への会員の割り当ては、会員の負担を増やすためのものではなく、会員同士がより多く関わることで、互いに親睦を深められるようにとの思いからです。

次年度は各委員会委員長の他に副委員長を2名の体制とさせて頂きました。

次年度のRI会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を受けて、三つの扉を年度の目標として掲げました。

- ・一つ目は、後から来る者に未来への機会の扉を開く。
- ・二つ目は、クラブ会員に気づきの機会の扉を開く。
- ・三つ目は、関わる全ての人に社会に奉仕する機会の扉を開く。「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

会員スピーチ 植木洋司 会員



コロナウイルス(COVID-19)についてです。昨年12月に中国湖北省武漢市で感染が判明、中国以外でも感染が判明し問題化しました。2月15日に日本人の感染が判明。潜伏期間が現在の推定で2週間と長く、この期間は症状がない人も多いため、潜伏期間に感染が広がっている可能性があります。2週間が過ぎると肺炎症状が出てきます。普通の人が気づくのは発熱とされます。自宅安静中に治ってしまう人も多いとされます

が、他の人にうつしてしまっている危険性もあります。1週間以上発熱が続くなら受診を考える必要があります。高齢者の場合は重篤化するリスクが高いです。

— 例会予定 —

- ・4月15日(水)ガバナー補佐訪問
- ・4月22日(水)移動例会<福島県警本部職場訪問>
4/22は11:45~12:15の間に4Fリエールで食事、その後移動です。

- 4月1日(水)例会プログラム
- 1.開会点鐘、大震災犠牲者への黙祷
 - 2.国歌斉唱 3.ロータリーソング
 - 4.四つのテスト
 - 5.来訪者紹介と会長挨拶
 - 6.誕生祝い 7.スマイリング報告
 - 8.お食事をどうぞ 9.幹事報告
 - 10.友読みどころ
 - 11.テーブルディスカッション
 - 12.各委員会報告 13.閉会点鐘